

# 納豆のネバネバですこやかライフ。

心疾患、脳血管疾患はがんに次いで死因の第2位、第3位を占めますが、血栓症が発症に大きく関与しています。身近な例では、肩こりや足のむくみなども血液の粘度の上昇による抹消の循環不全が原因の一つと考えられています。従って、血液の凝固・線溶のバランスを安定させて、血栓の形成を予防することができれば、健康寿命の延伸に寄与することができると考えられます。

予防の基本は生活習慣の改善ですが、血栓症リスクの低減に食事面からのアプローチとして機能性食品の活用も注目されています。

こうしたなか、日本の伝統的な発酵食品である納豆に含まれるナットウ菌から作り出された機能性食品ナックス(nacks)に血栓症を予防する効果のあることが、研究で明らかになってきました。



## ナックスnacksとは

本精製ナットウ菌培養物は日本の伝統的な発酵食品である納豆の健康増進作用に着目して生まれた加工食品素材です。ナットウ菌培養物を精製し、納豆特有の臭いやビタミンK<sub>2</sub>をほとんど除去しているのでワーファリンなどの薬剤への影響はない機能性食品素材としました。

nacksには、機能が発揮されるようなナットウ菌が分泌するたんぱく質(ナットウ菌產生たんぱく質)が含有されています。

動物及びヒトでの試験の結果、継続的な摂取により、健全な血液状態が維持されることが分かりました。また、安全性も確認されています。

\*本ナットウ菌培養物およびその製法は、特許第3532503号として登録されています。  
(大和薬品株式会社の解説書より抜粋)

## 特長

納豆特有の臭いや粘性がない

ビタミンK<sub>2</sub>をほとんど除去しているのでワーファリンなどの薬剤への影響はない

機能性たんぱく質が一定含有されるよう調節

機能性たんぱく質は60°C以下熱に安定

動物試験やヒト試験等により安全性が確認

本精製ナットウ菌培養物の製法は  
特許第3532503号として登録

※大和薬品株式会社の解説書より抜粋

## ナットウキナーゼとの効果の違い

### 1 抗凝固作用

通常のナットウキナーゼと比較して、  
**質量比較で約100倍の作用**

### 2 血栓溶解作用

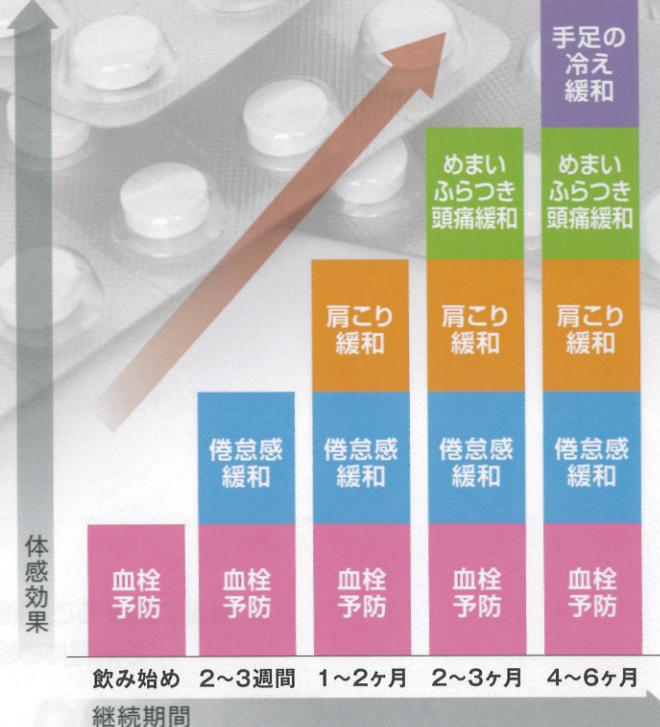
通常のナットウキナーゼと比較して、  
**約2.5倍の作用**

### 3 血液粘度低下作用

通常のナットウキナーゼにはない。  
イギリス、フランス、ドイツ、スイス、韓国、台湾、中国で  
**特許を取得** (平成23年12月現在)

日本でも  
出願中

## ナックスnacks継続期間と体感効果



## 製造工程

### 1 ナットウ菌培養液

### 2 遠心分離

### 3 上清を限外ろ過

### 4 凍結乾燥

### 5 粉末化

### 6 打錠工程

粉末を打錠機で圧縮形成し錠剤にします。



### 7 コーティング

品質保持や飲みやすさるために裸錠をコーティングします。



### 8 包装工程

出来上がった錠剤を、1錠ずつ大切に包装します。

### 9 検品

ピロー重鎮後、ひとつずつ手作業で検品します。



### 9 出荷

製品検品後、外段に入れて出荷します。



## 使用上の注意

- 小児の手の届かないところに置いてください。
- 内袋開封後はお早めにお召し上がりください。
- 原材料をご参照の上、食品アレルギーのある方はお召し上がりにならないでください。また、体质や体調により希に合わない場合もあります。その場合は摂取を中止してください。薬を服用、あるいは通院中の方および妊娠・授乳中の方は、お召し上がりになる前に、医師にご相談ください。

## 原材料名

精製納豆菌培養物、難消化性デキストリン、還元麦芽糖、結晶セルロース、ステアリン酸カルシウム、酸化ケイ素、シェラック

## お召し上がり方

健康補助食品として1日6~9粒を目安に水などと一緒にお召し上がりください。



**nacks**  
健康補助食品ナックス